

令和 7 年度「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」オンライン研修会 開催要項

1. 趣旨

公益財団法人日本スポーツ協会(以下、「JSPO」)は、LGBTQ+などの性的指向や性自認に関する権利が保障されていない人々への配慮ある身体活動・スポーツ空間をめざし、実態調査にもとづく課題抽出と対策の分析を行うとともに、研修会等を通して体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」について啓発を行うことを目的としたプロジェクトを設置している。この度は、体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」についてより広く啓発活動を推進することを目的とし、JSPO における取組の紹介や、最近の国際情勢、先進事例を共有するためのオンライン研修会を開催する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会

3. 後援

スポーツ庁

4. 配信期間・開催形式・参加定員・参加料

配信期間: 令和7(2025)年 10 月 15 日(水)～11 月 12 日(水)

開催形式: オンデマンド研修(配信期間中、いつでも受講可能)

参加定員: 500 名(予定)

参加料: 5,500 円(税込)

5. 内容・時間

	内容	時間
第 1 部	【Prologue】誰もが自分らしくスポーツを楽しむために - 7,000 人の JSPO 公認スポーツ指導者の声から生まれた教材- 来田 享子 氏(中京大学)	6 分
	【Chapter 1】基礎的知識と体育・スポーツ場面での課題 大勝 志津穂 氏(椙山女学園大学)	25 分
	【Chapter 2】競技参加をめぐる国内外のルールと動向① - DSDs を中心に - 松宮 智生 氏(清和大学)	17 分
	【Chapter 3】競技参加をめぐる国内外のルールと動向② - トランスジェンダーを中心に - 藤山 新 氏(東京都立大学)	27 分
	【Chapter 4】LGBT の人々の 人権の保障 建石 真公子 氏(法政大学)	26 分
	【Epilogue】アスリートの 20 年後の人生のために 来田 享子 氏(中京大学)	5 分
第 2 部	対談～多様な性のあり方について考える～ (1) 田原 淳子 氏(国土舘大学)、金城 汰直 氏(沖縄県スポーツ協会) (2) 高峰 修 氏(明治大学)、下山田 志帆 氏(株式会社 Wagamama)	80 分

計 186 分

6. 参加申込方法

(1) 参加申込期間

令和 7(2025)年 9 月 1 日(月)～10 月 5 日(日)

(2) 参加申込方法

JSPO ホームページ(<http://www.japan-sports.or.jp/>)

- ⇒ 主な事業「スポーツ医・科学研究」
- ⇒ 研修会に参加する『「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」各種研修会』
- ⇒ 多様な性のあり方『「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会』
- ⇒ 「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会「参加申込はこちら」
- ⇒ [「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」オンライン研修会](#)



※ご登録いただいた E-mail アドレス宛に各種お知らせをご案内します。メールは「npc-tyo.co.jp」、「my.japan-sports.or.jp」および「japan-sports.or.jp」のドメインから送信されます。ご使用のメーラー設定(迷惑メールブロック等)により受信できないことがあるため、あらかじめ受信許可設定をお願いします。各種お知らせ E-mail の不着により本研修会に参加できなかった場合、参加料の返金等の対応はいたしません。

7. オンデマンド研修に関する注意・免責事項

- (1) 参加者は、自己の責任において、参加するために必要なパソコン等の端末、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理してください。参加者の都合(迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む)により参加できなかった場合は返金等の対応はいたしません。参加のための情報が届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) JSPO 公認スポーツ指導者資格更新対象者は、入退室記録および確認テストの実績を資格更新研修への参加証憑としますので、参加者 1 名につき 1 台のパソコン等の端末をご準備ください(パソコンの利用を推奨します)。
- (3) 参加するために必要な通信回線の利用料金はご負担ください。
- (4) 最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用してください。主催者は、参加によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。

8. 個人情報・肖像権の取扱いについて

- (1) 参加者の個人情報は、参加可否(内定・決定)の通知、参加者名簿の作成、関連資料の送付、「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」に関する各種案内を目的に使用します。
- (2) 参加者の個人情報は、本研修会の運営のため、オンデマンド配信業務の委託会社に取り扱を委託します。なお、JSPO と当該委託会社は、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結し、当協会が適切な管理・監督を行います。その他法令に基づく場合を除き、本人の同意なしに第三者に開示・提供されることはありません。
- (3) JSPO 個人情報保護方針は以下の URL からご確認ください。
URL: <https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

9. 留意事項

- (1) 申込期間内で先着順とし、参加定員を越えた場合は、その時点で参加申込を締め切ります。
- (2) 参加料のお支払い後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金いたしません。また、参加者の都合(迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む)により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。

- (3) 参加申込やアンケートへの回答結果は統計的に処理され、回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用することがあります。
- (4) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、参加申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、JSPO ホームページ等によりその旨を掲載します。
- (5) 本研修の参加により、JSPO 公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニスおよびオリエンテーリング資格は 1 ポイント、チアリーディング(コーチ 3 のみ)資格は都道府県スポーツ協会実施の 1 回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。
- [水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ライフル射撃(スタートコーチのみ)、剣道、空手道、エアロビック(コーチ 4 のみ)、チアリーディング(コーチ 3 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2025 年 10 月 1 日現在)
- ※詳細は JSPO ホームページをご確認ください。
- <https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>
- ※指導者マイページへの参加実績の反映は、研修参加から平均2か月後となります。

<問合わせ先>

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
E-mail:spolab@japan-sports.or.jp
TEL:03-6910-5806(平日 9:30~17:30)



スポーツ振興くじ助成事業